



株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス



楽しさをカードに込めて・・・

つながる  広がる

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

証券コード：6249

2019年3月期
決算説明会

2019年5月17日(金) 16:00～

グラントウキョウノースタワー18F
大和コンファレンスホールA1



目次

1. 2019年3月期 決算状況

(1) 連結損益計算書	4/16
(2) 連結貸借対照表	8/16
(3) 連結キャッシュ・フロー計算書	9/16
(4) 経営指標の推移	10/16

2. 2020年3月期 着地見込み

(1) 主な業界関連動向	11/16
(2) 具体的な経営施策	12/16
(3) 連結損益着地見込み	13/16
(4) 着地見込の明細	14/16
(5) 株主配当金について	15/16

*本資料お取り扱い上の注意	16/16
---------------	-------

1. 2019年3月期 決算状況

(1) 連結損益計算書

① 主な損益一覧

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
			2018年3月期	2019年3月期
売上高	16,928	17,375	447	2.6
売上総利益	7,871	7,446	△ 425	△ 5.4
販管費	4,274	5,023	748	17.5
営業利益	3,596	2,423	△ 1,173	△ 32.6
経常利益	3,594	2,419	△ 1,174	△ 32.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,318	1,429	△ 888	△ 38.3

② 売上高の明細

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
売上高 計	16,928	17,375	447	2.6
機器売上高	5,732	6,949	1,216	21.2
カード収入高	3,170	2,962	△ 207	△ 6.6
システム使用料収入	7,584	6,950	△ 634	△ 8.4
その他の収入	440	513	72	16.5

<ユニット販売台数及び加盟店舗数の推移>

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
販売台数(台)	43,593	61,673	18,080	41.5

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
店舗数(店)	3,674	3,401	△ 273	△ 7.4

③ 売上総利益の明細

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
売上総利益 計	7,871	7,446	△ 425	△ 5.4
機器売上高	703	736	33	4.8
カード収入高	2,029	1,888	△ 140	△ 6.9
システム使用料収入	5,022	4,647	△ 374	△ 7.5
その他の収入	116	172	56	48.7

<ユニット設置台数及びユニット粗利単価/台>

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
設置台数(台)	1,532,407	1,474,399	△ 58,008	△ 3.8

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
粗利単価/台(円)	3,148	958	△ 2,190	△ 69.6

④ 販管費の明細

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
販管費 計	4,274	5,023	748	17.5
人件費	1,611	1,577	△ 33	△ 2.1
研究開発費	393	1,206	812	206.5
その他	2,269	2,239	△ 30	△ 1.3

<研究開発費>

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
研究開発費 計	393	1,206	812	206.5
直接費	99	853	753	754.0
間接費	293	352	58	20.0

(2)連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
			増減額	増減率
資産の部 合計	49,511	50,197	686	1.4
流動資産	40,038	46,428	6,390	16.0
固定資産	9,473	3,769	△ 5,704	△ 60.2
負債の部 合計	9,983	9,744	△ 238	△ 2.4
流動負債	6,188	6,425	237	3.8
固定負債	3,795	3,319	△ 476	△ 12.6
純資産の部 合計	39,528	40,453	925	2.3
株主資本	39,506	40,402	895	2.3
その他有価証券評価差額金	21	51	30	141.2

<自己資本比率>

	2018年3月期	2019年3月期	前期比
自己資本比率(%)	79.8	80.6	0.8

(3)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

		2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
期首	現金及び現金同等物の残高	17,476	14,105	△ 3,371	△ 19.3
期中	営業活動によるCF	3,466	1,952	△ 1,513	△ 43.7
	投資活動によるCF	△ 6,008	△ 240	5,767	△ 96.0
	財務活動によるCF	△ 828	△ 654	174	△ 21.1
	増減額(△は減少)	△ 3,371	1,057	4,429	---
期末	現金及び現金同等物の残高	14,105	15,163	1,057	7.5

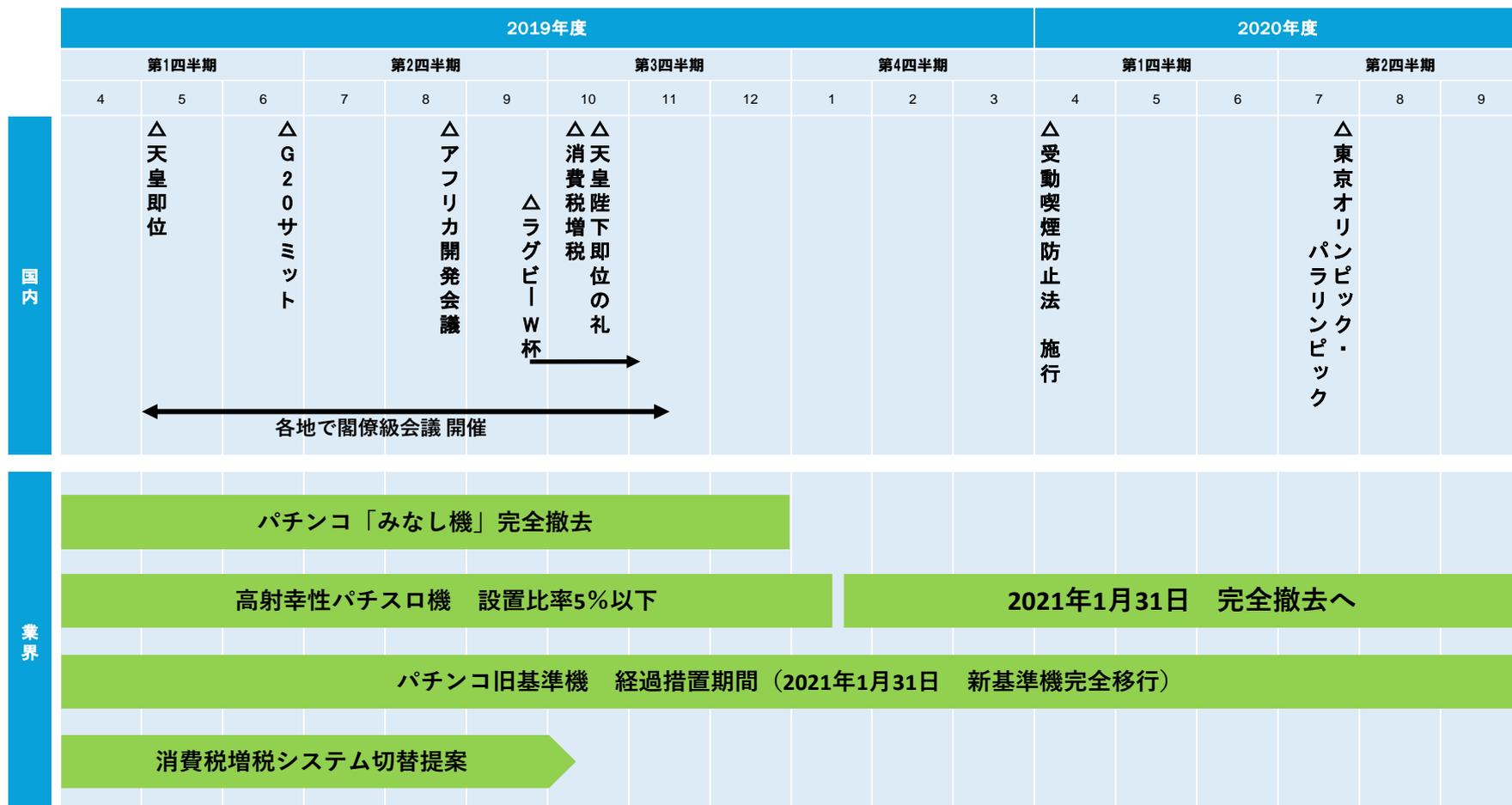
(4) 経営指標の推移

株主様からの投資に対する責務となる「ROE」とスリム経営の結果が反映される「ROA」及び「一人当たりの営業利益」は以下のとおり推移しております。

	2018年3月期	2019年3月期	前期比(%)	
ROE(%)	6.0	3.6	△ 2.4	△ 40.4
ROA(%)	7.2	4.9	△ 2.3	△ 32.4
一人当たりの 営業利益(百万円)	17.5	11.4	△ 6.1	△ 34.8

1. 2020年3月期 着地見込み

(1) 主な業界関連動向



(2) 具体的な経営施策

新ユニットへの切替と既存ユニットの改造対応を提案できる土壌を維持・拡大する点に主眼を置き、次の3点の施策に取り組んでまいります。

☆新商品リリース時に向けた既存加盟店維持

- ・既存加盟店維持のためのリプレイス対応
- ・消費税増税に伴う切替の提案

☆決済会社の強みを活かした企画開発

- ・技術力を活かした業界の課題解決への対応
- ・継続的安定的な商品供給

☆働き方改革の推進

- ・人材の採用・確保
- ・労働環境の積極的改善

(3) 連結損益着地見込み

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期 (見込み)	前期比(%)	
売上高	17,375	15,000	△ 2,375	△ 13.7
売上総利益	7,446	6,300	△ 1,146	△ 15.4
販管費	5,023	5,400	376	7.5
営業利益	2,423	900	△ 1,523	△ 62.9
経常利益	2,419	900	△ 1,519	△ 62.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,429	500	△ 929	△ 65.0

(4) 着地見込の明細

① 加盟店舗数及び販売台数

	2019年3月期	2020年3月期(見込み)	前期比(%)	
販売台数(台)	61,673	52,000	△ 9,673	△ 15.7
店舗数(店)	3,401	3,108	△ 293	△ 8.6

② 品目別売上高

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期(見込み)	前期比(%)	
売上高 計	17,375	15,000	△ 2,375	△ 13.7
機器売上高	6,949	5,500	△ 1,449	△ 20.9
カード収入高	2,962	2,500	△ 462	△ 15.6
システム使用料収入	6,950	6,000	△ 950	△ 13.7
その他の収入	513	1,000	486	94.7

③ 販管費及び一般管理費

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期(見込み)	前期比(%)	
販管費 計	5,023	5,400	376	7.5
人件費	1,577	1,700	122	7.7
研究開発費	1,206	1,600	393	32.7
その他	2,239	2,100	△ 139	△ 6.2

(5) 株主配当金について

① 1株当たりの配当額

	2018年3月期	2019年3月期(予定)	2020年3月期(予定)
計	35円00銭	35円00銭	35円00銭
2Q	15円00銭	17円50銭	17円50銭
4Q	20円00銭	17円50銭	17円50銭

② 配当性向

	2018年3月期	2019年3月期(予定)	2020年3月期(予定)
当期純利益 (百万円)	2,318	1,429	500
1株当たり配当 (円)	35	35	35
配当性向 (%)	21.5	34.9	99.8

本資料お取扱い上の注意

本資料は弊社をご理解いただくために作成されたもので、弊社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害につきましては、弊社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想並びに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及又は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。